



新宿区

『新宿力』で創造する
やすらぎとにぎわいのまち新宿

平成30年第1回区議会定例会
新宿区長定例記者会見資料
平成30年2月9日(金)

事業名	木造住宅の耐震化の推進(建築物等耐震化支援事業)	予算(案)の概要	92 ページ
予算額	1,167,469 千円 (拡充) (前年度予算額 1,108,295 千円)		
取材先	都市計画部防災都市づくり課長 小菅(電話 03-5273-3573)		

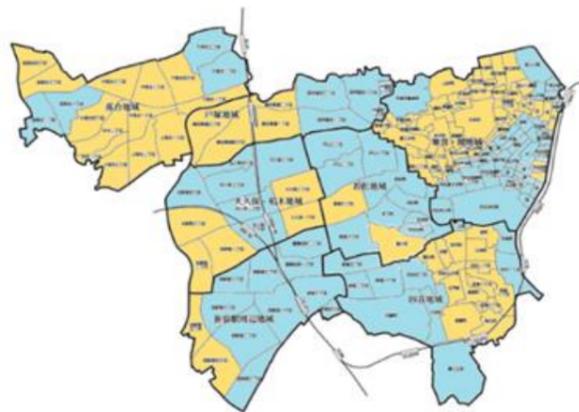
木造住宅の耐震化をスピード感をもって進めます！

- 耐震改修工事について、区内全域に、耐震化の「重点地区」と同様な支援を拡大します。
- 耐震改修工事の前提となる耐震診断や補強設計について、支援制度を充実して手続も短縮します。

区内全域に重点地区と同様な改修工事への補助を拡充します！

切迫性が高まる首都直下地震に備えるため、区内全域で、木造住宅の耐震化をスピード感をもって進めます。

耐震改修工事について、国や東京都の時限的な補助制度を活用して、平成30年度から平成32年度までに、集中的に耐震化を促進するため、区内全域に、耐震化の「重点地区」と同様な補助を拡大します。



重点地区 重点地区外

・木造住宅耐震改修工事費補助

<耐震改修工事への補助>

区内全域	耐震改修工事	補助対象工事費の3/4 (上限額300万円)
	道路突出無接道	補助対象工事費の3/8 (上限額150万円)

※補助対象工事費：
実際の工事費又は延べ面積×32,600円/㎡の低い方

137,439千円

耐震診断と補強設計への支援制度を充実して手続も短縮します！

耐震改修工事の前提となる耐震診断と補強設計について、建物所有者の希望や事情にあわせて利用しやすくするとともに、耐震化の手続も短縮します。

【耐震性が不安な場合】(専門家と相談したい)

- ① まずは予備耐震診断を行ってください。その後②③の診断や設計に進むこともできます。



【耐震改修工事を行いたい場合】

- ② 診断と設計を同時に実施する場合は、補助上限額を15万円→30万円に引き上げます。
- ③ 診断と設計を段階的に進める場合は、診断を無料化し、設計費補助を新設します。



- ・予備耐震診断、詳細耐震診断業務委託 32,573千円
- ・詳細耐震診断・補強設計、補強設計費補助 21,690千円

耐震化について普及啓発を強化します！

- 耐震化を進めるためには、耐震化への理解を深める普及啓発が重要です。
- 木造住宅とともに、非木造建築物や特定緊急輸送道路沿道建築物についても、スピード感をもって耐震化を進めます。

耐震化啓発と支援制度の周知・利用促進を図ります！

耐震化の必要性の啓発と支援制度の周知・利用促進について、個別訪問や地域ごとの説明会等による普及啓発を実施します。

- 木造住宅は、新たに補助を拡充する地区から、順次、個別訪問等を実施します。
 - ・個別訪問等業務 27,000千円
- 非木造建築物は、住宅や特定緊急輸送道路沿道建築物について、個別訪問等を実施します。



支援制度のパンフレット